

## 2学期の始業式から（9/1）

各学年代表生徒による「2学期誓いの言葉」では、床枝楓華さん(1-2)からは『学習は日々の積み重ねが重要、自学でその日に習ったことを復習する。校外学習では友達と協力しながら自分自身の成長を感じられる積極的な行動をしたい。部活動では日々の練習を全力で取り組み、大会で積み重ねた力を全部発揮していきたい』、中山幸大さん(2-1)からは『苦手教科に力を入れ自主学習を継続したい。一中の良い所である挨拶など、当たり前なことを当たり前みんなができる前向きな雰囲気の学校を守っていききたい。部活動では先輩方から教わった事を生かして、先輩に追いつけるよう練習する』、川嶋温人さん(3-1)からは、『部活動引退後は学習に力を入れ、受験や定期テストに向けて毎日自主学習に取り組んでいる。修学旅行などの行事では団結力が大切、普段の生活から意識を高め協力していきたい。二学期も変わらず最高学年としてふさわしい行動をしていきたい』と、それぞれ力強く発表してくれました。校長からは、次のような話がありました。

- 2学期は、修学旅行や校外学習、文化祭など行事が充実する時期。それぞれの活動に精一杯取り組み、一人一人が、そして学級・学年が大きく成長してほしい。そのためには、気持ちの切り替えをしっかりとし、けじめをつけ、授業や部活動に集中して臨むことが大切。
- 新型コロナウイルスの感染防止対策をしっかりと継続してほしい。感染することやその可能性は誰にでもあるが、感染防止対策をしっかりとや っていれば、学校で大きく感染が広がることはない。
- 引き続き、いじめのない、明るく楽しい一中をつくってほしい。「いじめは絶対に許されない」自分自身も相手も、誰一人として学校で つらい思いや悲しい思いをすることがあってはならない。また、メールや SNSで、友達の誹謗・中傷（悪口）を書くことも絶対にしてはならない。7月7日に、誹謗・中傷を抑止するために、侮辱罪が厳罰化された。改めてこの機会に確認したい。

（始業式の校長の話から抜粋）